

くまもと中央支部かわら版

熊本県行政書士会 熊本中央支部

第5号 (29.10.18) 発行責任者 牧 加壽登



行政書士制度広報月間がスタート！

10月1日から行政書士制度広報月間がスタートし、同日、熊日新聞に全面広告が掲載されました。各支部においても10月期は行政書士による「身近な問題相談会」が開催されています。わが熊本中央支部においても5日に熊本市役所の一階フロアで相談会を開催し、相続・遺言を中心に45件の相談で大いに賑わいました。

熊本市役所での無料相談実施！（熊本中央支部主催）



予定した相談員の先生方には、午前、午後とに分けて相談対応をしていただきましたが、この日は相談に訪れる人が多く、支部役員も相談員として応援に入るケースも見られました。

電話無料相談の実施！



広報月間の行事のひとつである「電話無料相談」が熊本県行政書士会館の2階会議室で開催されました。10時の開始時間になると電話が一斉になり、相談員の先生方が丁寧に対応していました。

市民公開講座、人吉で開催！



タレントの大田黒浩一さんをお招きしての市民公開講座が10月14日人吉市で開催されました。



講演する大田黒氏

人吉支部の皆さんと一緒に広報月間の一大行事を成功裏に終えることができました。第一部は公証人の関美都子氏の「相続は遺言の時代」、第二部は大田黒さんの「あいたしもたのそん前に」の講演で熊本地震の反省と人生の身じまいにも触れたお話で、終了後の相談会も賑わいました。



公証人の関氏

編集後記 『今、行政書士が面白い！』

相続や遺言書というと、「ウチには関係ない」とか「まだ早い」という声がよく聞かれるが、田舎のお寺さんで「超高齢化時代の就活セミナー」をやってみた。人生100年時代！定年退職したあとの40年間をどう過ごすのかというと、地域のお年寄りの目が輝いた。行政書士が老後のライフプランを語る。切り口を変えてみると以外に面白い。最近では民泊やドローンの仕事を手がける行政書士もいる。外国人旅行者も増加して、最近では地方にも脚を向けているという。多様化した現在に目を向けてみると、今、行政書士の仕事が面白い！